2pot キャリパー Assy			
商品コード	（レッド）500-1310220	（ブラック）500-1310250	（ゴールド）500-1310270
適合車種	スーパーカブ C125（JA48）		
商品コード	（レッド）500-0100320	（ブラック）500-0100350	（ゴールド）500-0100370
適合車種	ハンターカブ CT125（JA55）/ グロム（JC61/JC75）		
商品コード	（レッド）500-1300220	（ブラック）500-1300250	（ゴールド）500-1300270
適合車種	モンキー 125（JB02）		
備考	別途、ブレーキフルード、シーリングワッシャが必要です。		

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

■製品、装着について（必ずお読み下さい）

●この製品は、制動力を向上させるパーツです。装着後、純正と比べ、ブレーキフィーリング及び操縦安定性が異なりますので十分注意して操作して下さい。
●このパーツは車種専用に設計されていますので他の車種には装着できません。また記載されていない追加工や不正な取付、改造、仕様変更はしないで下さい。
●組み付けミス等によるパーツ、その他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
●組み付け及び、点検作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また、周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
●取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて取付作業を進めて下さい。
●エンジンの振動によりボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず各部のボルト、ナット類の締まり具合を確認して下さい。
●走行前は必ずブレーキの効き具合及び、ブレーキ周りに異常が無いか良く確認して下さい。
●この説明書はノーマル状態に取り付けることを前提とした取付説明書です。
●ブレーキパッド、ディスクローター、ブレーキフルード液は消耗品です。使用限度を超えたり、劣化した物は必ず新品と交換して下さい。
●ブレーキフルード液のエア抜き作業は定期的に行って下さい。

ブレーキ関連パーツは取付に不都合があると、即重大事故につながる大変重要なパーツです。取付及び、取り扱いには細心の注意が必要です。

説明書に記載されていない改造や、仕様変更は絶対にしないで下さい。

当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。

ブレーキ関連パーツの一部の整備には資格の必要はありませんが、初心者が取り扱うことを禁止します。技能・知識が無い方は整備士へ依頼すること。

お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。

取り付け（消耗品）は以下のパーツをご使用ください。

ブレーキフルード	DOT3 または DOT4
シーリングワッシャ	バンジョー／アルミワッシャ（2 個入）0900-771-90001
オプションパーツ （キャリパー出荷時は純正パッドを付属しています）	
ブレーキパッド	SBS 製 797 シリーズ（タイプ：HF/RSI）

※付属品以外は純正パーツを使用します。再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。

● 純正キャリパーの取り外し

1 フロントブレーキ油圧系統からブレーキ液を排出します。

2 下記の部品を取り外す。（ブレーキキャリパーメンテナンス図参照）
・オイルボルト・シーリングワッシャ・ブレーキホース・ブレーキキャリパマウントボルト・ブレーキキャリパ / ブラケット assy

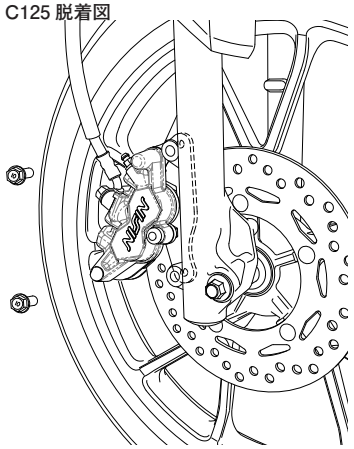
● 2pot キャリパーの取り付け

1 取り付けは、取り外しの逆手順で行う。

パーツ名	締付トルク（注意！）
F ブレーキキャリパーマウントボルト	30 N·m（ねじロック塗布）
オイルボルト（シーリングワッシャ）	34 N·m（ワッシャ新品交換）

2 フロントブレーキ油圧系統にブレーキ液を注入し、エア抜きを行ってください。

C125 脱着図

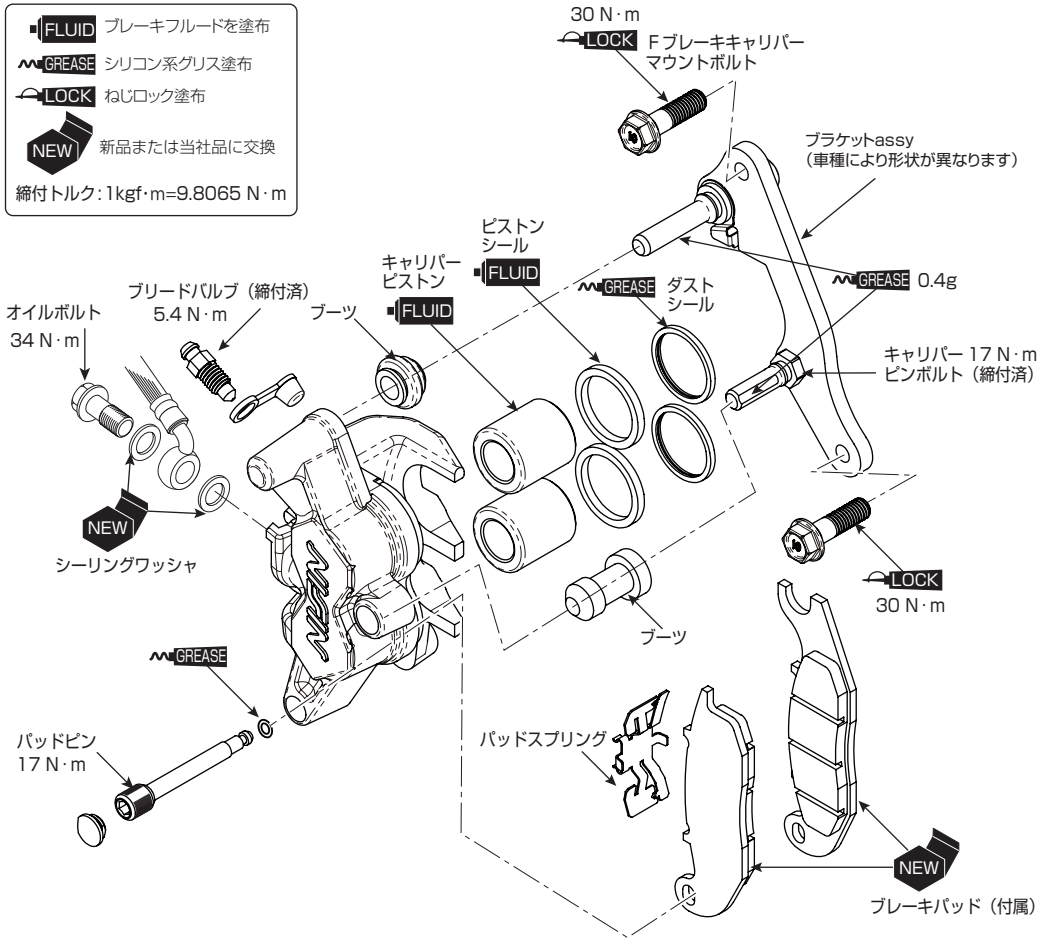


ブレーキキャリパーメンテナンス図（参考例につき、形状やトルク管理は異なる場合があります。車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を行ってください。**）**

※付属品以外は純正パーツを使用します。再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。

フロントブレーキキャリパの分解 / 組み立ては、以下の図を参照してください。

※ 元の場所に取り付けられるよう、ピストンに印を付ける。
※ キャリパピストンをコンプレッサーで取り外す際、ピストンとキャリパボディの損傷を防ぐためにピストンをウエスで覆ってください。エアを高圧にしたり、エアガンをインレットに近づけすぎないこと。
※ ピストンの開口部をパッドに向けて取り付ける。
● ブレーキパッド交換時のアドバイス
ブレーキパッドを新品と交換する場合、パッドを取り外す前に、キャリパボディを内側に押して、キャリパピストンを押し込でください。
ブレーキパッドは必ず左右セットで交換すること



191030

KITACO 株式会社キタコ 〒577-0015 東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311（代）FAX.06-6782-0740